

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹島 和幸
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室広報課長 (氏名) 日高 悟 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	80,633	4.5	3,616	46.2	3,665	55.8	2,213	294.3
24年3月期第1四半期	77,166	0.1	2,474	7.6	2,353	8.5	561	△21.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,968百万円(222.8%) 24年3月期第1四半期 609百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	5	60	5	60
24年3月期第1四半期	1	42	1	42

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	404,167	26.7	110,401	26.7	107,923	26.0
24年3月期	412,438	26.0	109,667	26.0	107,325	26.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 107,923百万円 24年3月期 107,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	163,700	3.4	7,200	29.0	6,400	29.7	3,600	119.9	9	12
通期	334,300	2.1	16,500	10.0	14,900	9.8	8,800	63.1	22	28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	396,800,930株	24年3月期	396,800,930株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,859,592株	24年3月期	1,854,710株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	394,943,115株	24年3月期1Q	394,980,049株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

平成 25 年 3 月期の個別業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年四半期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	66,300	1.9	5,600	33.7	3,800	47.9	9.62
通期	136,500	0.9	10,100	6.7	6,700	118.3	16.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) セグメント別損益概況	9
(2) 数量等(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興需要等を背景に個人消費や設備投資等に緩やかな回復が見られたものの、欧州金融危機による世界経済の減速懸念や長引く円高、電力供給不安等、先行きが不透明な状況のまま推移しました。

当第1四半期連結累計期間の営業収益は806億3千3百万円（前年同期比 4.5%増）、営業利益は36億1千6百万円（前年同期比 46.2%増）、経常利益は36億6千5百万円（前年同期比 55.8%増）、四半期純利益は22億1千3百万円（前年同期比 294.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(運輸業)

バス事業及び鉄道事業での前期における東日本大震災の影響の解消等により、営業収益は212億1千7百万円（前年同期比 1.1%増）となりました。営業利益は、減価償却費の減少等もあり15億7千6百万円（前年同期比 38.7%増）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.1%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.2%減（前年同期比）となりました。

(不動産業)

不動産分譲事業で、「ブライトパーク・サンリヤン地行」等のマンション販売が順調に推移したことや、前期におけるシニアマンション「サンカルナ二日市」の開業等により、営業収益は108億6千5百万円（前年同期比 1.6%増）、営業利益は19億1千4百万円（前年同期比 13.2%増）となりました。

(流通業)

ストア事業で、競合店の影響等による減収があった一方、前期に(株)あくるふじやを連結子会社化したことによる増収等により、営業収益は197億2千3百万円（前年同期比 13.6%増）となりました。営業損益は、既存店の減収に加え、改装等による費用の増加等もあり3千6百万円の営業損失（前年同期営業利益2億4千9百万円）となりました。

(物流業)

国際物流事業での取扱高の減少等により、営業収益は178億1千8百万円（前年同期比 1.3%減）となりました。営業利益は、原価の低下等により5億7千4百万円（前年同期比 77.8%増）となりました。

(レジャー・サービス業)

ホテル事業で、「ソラリア西鉄ホテル銀座」等の新規ホテルの稼働や、前期における東日本大震災の影響の解消等により、営業収益は86億2千5百万円（前年同期比 8.3%増）となりました。営業損益は、ホテル事業や旅行事業で損失が縮小したこと等もあり5千8百万円の営業損失（前年同期営業損失4億6千3百万円）となりました。

(その他)

建設資材事業での受注増等により、営業収益は96億2千1百万円（前年同期比 4.2%増）、営業損益は3億4千4百万円の営業損失（前年同期営業損失3億8千8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ82億7千1百万円減少し、4,041億6千7百万円となりました。

負債は、賞与引当金が増加した一方、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ90億5百万円減少し、2,937億6千6百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7億3千4百万円増加し、1,104億1百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成24年5月10日公表の内容から変更していません。

(第2四半期連結累計期間連結業績予想)

営業収益につきましては、ストア事業や国際物流事業での減収等により、前回予想を下回る見込みです。営業利益・経常利益につきましては、不動産分譲事業での増益等により、前回予想を上回る見込みです。

(通期連結業績予想)

営業収益につきましては、第2四半期連結累計期間連結業績予想と同様の理由により前回予想を下回る見込みです。

各利益につきましては、前回予想を据置いています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる損益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,502	29,018
受取手形及び売掛金	27,596	24,280
販売土地及び建物	18,570	19,839
商品及び製品	3,383	3,587
仕掛品	617	1,284
原材料及び貯蔵品	2,034	1,989
繰延税金資産	4,286	4,436
その他	4,055	4,559
貸倒引当金	△115	△121
流動資産合計	93,931	88,875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	160,313	159,859
機械装置及び運搬具(純額)	16,072	15,291
土地	86,992	87,017
建設仮勘定	8,685	7,784
その他(純額)	4,962	5,201
有形固定資産合計	277,026	275,154
無形固定資産		
のれん	776	714
その他	6,797	6,344
無形固定資産合計	7,573	7,059
投資その他の資産		
投資有価証券	20,265	19,105
繰延税金資産	8,827	9,126
その他	5,383	5,410
貸倒引当金	△569	△563
投資その他の資産合計	33,906	33,078
固定資産合計	318,507	315,292
資産合計	412,438	404,167

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,038	30,808
短期借入金	37,902	37,901
未払消費税等	546	1,247
未払法人税等	4,410	1,320
前受金	5,540	6,370
賞与引当金	4,783	7,478
独禁法関連引当金	2,034	370
その他の引当金	132	128
その他	18,874	19,856
流動負債合計	113,262	105,482
固定負債		
社債	57,000	57,000
長期借入金	78,236	77,032
繰延税金負債	687	685
退職給付引当金	16,554	16,638
その他の引当金	499	378
長期預り保証金	34,046	34,100
その他	2,485	2,448
固定負債合計	189,508	188,283
負債合計	302,771	293,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,920	12,920
利益剰余金	68,266	69,295
自己株式	△663	△665
株主資本合計	106,681	107,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,264	1,504
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	△1,620	△1,286
その他の包括利益累計額合計	643	215
新株予約権	151	173
少数株主持分	2,191	2,304
純資産合計	109,667	110,401
負債純資産合計	412,438	404,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	77,166	80,633
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	68,720	70,369
販売費及び一般管理費	5,972	6,646
営業費合計	74,692	77,016
営業利益	2,474	3,616
営業外収益		
受取利息	11	8
受取配当金	316	285
持分法による投資利益	11	28
雑収入	312	450
営業外収益合計	651	772
営業外費用		
支払利息	695	656
雑支出	76	66
営業外費用合計	771	723
経常利益	2,353	3,665
特別利益		
固定資産売却益	84	62
工事負担金等受入額	45	186
受取和解金	—	118
その他	—	13
特別利益合計	129	381
特別損失		
固定資産圧縮損	46	175
固定資産除却損	48	—
減損損失	13	2
独禁法関連引当金繰入額	378	—
その他	216	73
特別損失合計	702	251
税金等調整前四半期純利益	1,779	3,795
法人税、住民税及び事業税	2,168	1,522
法人税等調整額	△1,012	△39
法人税等合計	1,156	1,483
少数株主損益調整前四半期純利益	623	2,312
少数株主利益	62	98
四半期純利益	561	2,213

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	623	2,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△207	△760
繰延ヘッジ損益	△4	△3
為替換算調整勘定	190	400
持分法適用会社に対する持分相当額	7	18
その他の包括利益合計	△13	△343
四半期包括利益	609	1,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502	1,785
少数株主に係る四半期包括利益	107	183

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	20,986	10,696	17,360	18,055	7,963	75,062	9,234	△7,130	77,166
セグメント利益 又は損失(△)	1,136	1,691	249	323	△463	2,936	△388	△74	2,474

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,936
「その他」の区分の利益	△388
セグメント間取引消去	173
全社費用(注)	△247
四半期連結損益計算書の営業利益	2,474

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	21,217	10,865	19,723	17,818	8,625	78,250	9,621	△7,239	80,633
セグメント利益 又は損失(△)	1,576	1,914	△36	574	△58	3,972	△344	△10	3,616

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,972
「その他」の区分の利益	△344
セグメント間取引消去	181
全社費用(注)	△192
四半期連結損益計算書の営業利益	3,616

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第1四半期連結業績)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	210	212	2	1.1
不動産業	107	109	2	1.6
流通業	174	197	24	13.6
物流業	181	178	2	1.3
レジャー・サービス業	80	86	7	8.3
小計	751	783	32	4.2
その他	92	96	4	4.2
調整額	71	72	1	-
合計	772	806	35	4.5
営業利益				
運輸業	11	16	4	38.7
不動産業	17	19	2	13.2
流通業	2	0	3	-
物流業	3	6	3	77.8
レジャー・サービス業	5	1	4	-
小計	29	40	10	35.3
その他	4	3	0	-
調整額	1	0	1	-
合計	25	36	11	46.2

(通期連結業績予想)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	843	839	4	0.5
不動産業	520	521	1	0.1
流通業	743	823	80	10.8
物流業	709	695	14	2.0
レジャー・サービス業	355	383	28	8.0
小計	3,170	3,261	91	2.9
その他	478	473	5	1.1
調整額	373	391	18	-
合計	3,275	3,343	68	2.1
営業利益				
運輸業	37	50	13	36.1
不動産業	94	80	14	14.6
流通業	7	3	4	57.4
物流業	18	20	2	12.2
レジャー・サービス業	1	16	15	-
小計	156	169	13	8.0
その他	1	2	1	45.0
調整額	8	6	2	-
合計	150	165	15	10.0

(2)数量等(連結)

鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	26,539	26,524	15	0.1
定期外	千人	11,700	11,784	84	0.7
定期	千人	14,839	14,740	99	0.7
旅客収入	百万円	5,210	5,236	25	0.5
定期外	百万円	3,210	3,247	36	1.1
定期	百万円	2,000	1,989	10	0.5

乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	67,795	67,663	132	0.2
定期外	千人	38,102	38,083	19	0.0
一般	千人	36,477	36,364	113	0.3
高速	千人	1,625	1,719	94	5.8
定期	千人	29,693	29,580	113	0.4
旅客収入	百万円	12,118	12,273	154	1.3
定期外	百万円	8,963	9,095	131	1.5
一般	百万円	6,958	6,972	14	0.2
高速	百万円	2,005	2,123	117	5.9
定期	百万円	3,155	3,177	22	0.7

分譲販売区画数(不動産業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	75	79	4	5.3
マンション	戸	24	37	13	54.2
戸建	区画	51	42	9	17.6

国際貨物取扱高(物流業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千ト	31	30	0	2.7
航空輸入	千件	94	93	0	0.9
海運輸出	千TEU	10	11	0	6.5
海運輸入	千TEU	13	12	0	4.9